

冬山入門セミナー 堂満岳にて 雪山入門セミナー実技 III (アイゼン・ピッケルワーク・ワカン歩行の雪上技術、歩荷)

2022年2月5日

<参加メンバー> 受講生4人(内男性3人)、スタッフ11名(内女性4名)

<天候> 曇り、時々雪

<コースタイム>

2月5日(土)

9:00: 比良駅

9:20: 体操後比良駅出発

10:00: 登山口より歩荷

11:00: ノタノホリでアイゼン装着

12:40: 途中ワカン装着、歩行訓練

13:10: 頂上目指して再出発

14:00 堂満岳頂上登頂

15:50: ノタノホリまで下山

16:50: 比良駅まで帰る。その後解散。

<山行の概要>

比良駅に着くや強風に見舞われる。植林地の中に入れば風は収まった。ここ2年間雪がない堂満岳であったが、今回は山頂に近づくほど雪が多くなりコースを外れると膝上まで沈み込む深さであった。

山頂近くでワカンの走行訓練を行う。受講生は嬉々としてワカン歩行を楽しんだ。

山頂は看板が見えないくらい雪が積もり『おそらく1m以上は積もっている。気温も-6℃ぐらい。』との熟練の先輩方の指摘であった。

1日中、雪が降ったりやんだりの状態でザックカバーの上に薄く雪が積もる天候で、アウターの裾に3cmの長さの氷柱が2本出来ていました。



1. JR湖西線比良駅北側で強風を避けて準備体操。



2. JR比良駅を出発。風が強く冷たい。



2. 登山口で歩荷。風は無くなる。



4. ノタノホリでアイゼン装着
次第に雪が多くなる!



5. 20分ほど登ると周りには30cmほどの雪が積もっている。



6. 急登の手前より雪が益々多くなる。



7-1. 昨年ワカンの歩行訓練をした場所。
今年は1mほど積っていた。



7-2. 今年は十分ワカンの訓練が出来た。



7-3. 受講生は嬉々として歩行訓練を楽しんだ。



8. ザックを置き堂満岳頂上に向かい急坂を登る。



9. 頂上にて 全員記念写真



10. 受講生 登頂記念



11. アウターの裾に氷柱が出来るほどの寒さ。



12. 頂上より急坂を下る。雪が1m以上ある。



13. ワカン走行場所よりザックを担ぎ下山。